

第2510地区 第11グループ



2006~2007

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

2006~07年度  
国際ロータリーのテーマ

## 率先しよう



2006~07年度  
国際ロータリー会長

ウィリアム B. ボイド

柴崎 晃 会長テーマ ———— 今、出来る事から始めよう ————



8月30日卓話 高松 智之 氏

### 《第2072回例会》 第9号 9月6日(水)

#### 本日のプログラム

#### 「新入会員卓話」

成田 豊 会員

★会長 柴崎 晃 ★幹事 山下清司

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

**当社は販売のプロ集団！**

職業紹介(許可 01-02-ユ-0006)(派遣許可(般)01-02-0017)

**(株)函館マネキン オフィススタッフ  
キャリアスタッフ 紹介所**

※若いキャンペーンスタッフを揃えています！

函館市万代町 11-20 ☎(0138)-41-7622(代)

(広告掲載：中川 洲平 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

## ◎出席委員会 小笠原 孝 委員長

8月9日の出席率は100%となりました。

## ◎8月9日出席報告

会 員	32名	出席率対象会員	31名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	25名	当日欠席	6名
他クラブ出席	6名	出席合計	31名
出席率			100.00%

## ◎8月16日出席報告

会 員	32名	出席率対象会員	31名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	名	当日欠席	名
他クラブ出席	名	出席合計	名
出席率			自主休会

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・9月13日  
プログラム

早朝例会「洞爺丸慰霊碑清掃」

於 七重浜 午前6時30分～

8月30日の記録

◎司 会 柴崎 晃 会長 ◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎ゲ ス ト (財)松下政経塾 第25期生 高松 智之 氏

◎ピジター 奨学生 種田 夢乃 さん 福島 基輝 副校長(遺愛高校)  
函館R.C. 勝木 俊彰 君

◎会長報告 柴崎 晃 会長

○特にありません。

◎委員会報告

●親睦活動委員会・会報委員会

8月2日ニコニコBOX協力で、森 会員の協力が会報より抜けておりました。両委員会よりおわび申し上げます。

●奨学会委員会 南木 哲雄 委員長

奨学金を贈呈します。

福島副校長・奨学生 種田夢乃さんから謝辞がありました。

◎幹事報告 山下 清司 幹事

○当クラブ9月13日の例会は洞爺丸慰霊碑清掃をかねて、早朝例会を開催致します。

○和歌山城南R.C.から会報が届きましたので回覧いたします。

○函館亀田R.C. 9月11日早朝例会、函館五稜郭R.C. 15日自主休会に変更です。

○米山梅吉記念館より館報が届いています。

○9月2日江差R.C.より社会奉仕事業の案内がきております。宝塚歌劇団の 聖 れん さん、巽 希和 さんを招き、夢の創造と実現に取り組む子供と親へのエールを送って頂きます。

◎親睦活動委員会 崎野 浩志 委員長

ニコニコBOX投入報告

柴崎 会長……ロータリーを楽しく。

山下 幹事……高松様を歓迎して。

泉 会員……先週の例会欠席のおわび。

小笠原会員……ロータリーを楽しく。

森 会員…… ”

南木 会員……高松様を歓迎して。

松橋 会員……ガバナー公式訪問時欠席のおわびです。

深瀬 会員……ロータリーを楽しく。

千葉 会員…… ”

## ◎卓話 「松下幸之助に学ぶ人材育成方法 褒め・叱り・共に歩む」

(財)松下政経塾 第25期生 高松 智之 氏

## 1. 自己紹介及び松下政経塾について

- 高松智之 自己紹介……経歴、函館との関わり、目指すところ。

1974年 (昭和49年)7月26日生まれ 東京都出身

1993年 慶應義塾志木高等学校卒業

1997年 慶應義塾大学法学部法律学科卒業

1997年 日本電信電話株式会社(NTT)入社

米国企業との合併にてネットワーク管理システムの開発に携わり、様々な国籍のエンジニアと業務を共にする

2000年 株式会社アルチェ取締役副社長

ITベンチャー企業の役員として、VC等に出資を受け事業戦略、経営全般に携わる。その後株式会社ライブドアからの合併提案を受け入れ、社歴を閉じる。

- 財団法人松下政経塾とは……概要、所在、設立経緯。

## 2. 松下幸之助の人生のあゆみ

- 父の米相場の失敗(明治32年)
- 丁稚奉公(明治37年)
- 電気との出会い(明治43年)
- 命知元年、松下電器産業の興隆(昭和7年)
- 戦後のGHQによる財閥指定(昭和21年)
- 松下政経塾の創設(昭和55年)

## 3. 松下幸之助の哲学

- 水道哲学 「水道の水は価あるものであるが、通行人がこれを飲んでもとがめられない。それは量が多く、価格があまりにも安いからである。産業人の指名も、水道の水のごとく、物資を無尽蔵たらしめ、無代に等しい価格で提供することにある。それによって人生に幸福をもたらし、この世に楽土を建設することができるのである、松下電器の真使命もまたその点にある。」
- PHP運動 「Peace, Happy, Prosperity(平和、幸福、繁栄)。」
- 松下政経塾 設立趣意書、塾是、塾訓、五誓。

## 4. 松下幸之助の人の育て方

- 叱り、褒める……叱った後は10倍褒める。
- 気づかせる……指摘するのではなく、相手の気づきを引き出す。
- 任せる……部下のじゃまをしない。

## 5. 松下幸之助の好きな言葉

- 青春 「青春とは心の若さである。信念と希望にあふれ勇気にみちて日に新たな活動をつづけるかぎり青春は永遠にその人のものである。」
- 天分 「人生の成功というものの一つの姿は、自らに与えられた天分を完全に活かしきり使命を遂行することである。」